



社会共創デジタル学環 WEBサイト
www.cid.yamagata-u.ac.jp



社会共創デジタル学環
2年 柴田 悠登 さん
山形県立霞城学園高等学校出身

山形の地域社会を活性化させ、 地元貢献していきます。

学環は学内でのカフェ経営や地域との交流といった実体験の機会が多く、実社会に近い環境で学ぶことができます。今は上山市長や地域の方をゲストに招いた授業を通して出会った方の元で活動しており、イベント運営など新しい経験や学びを得ることができました。

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					江戸絵画の見方
2	人と共創Ⅱ		総合英語	映画で見る昭和の生活	地域とともにあゆんだ 山形大学147年史 地域資料から考える 歴史と民俗
3	共創デジタルソリューションⅡ		総合英語	共創アントレプレナーシップⅡ	
4	山形の火山、世界の火山		共創実践演習Ⅱ		
5					

1週間のスケジュール(1年後期)

みずから学ぶ(学環)(曜日に属さないオンライン授業)

取得できる学位・資格

資格の取得には所定の要件を満たす必要があります。

学士(社会共創学)

学芸員

学環って？

人口減少や高齢化が進行する地域社会が直面している課題を解決するには、課題を俯瞰して思考できる文系・理系の総合知を持ち、デジタルを活用して課題を分析し、多様な人々と協働して解決策を創造できる人材が必要です。そこで山形大学では、「マネジメント力」の教育と「デジタル利活用力」の教育を柱とする文系・理系の学問分野を横断的に学ぶことのできる新たな学位プロ

グラムを作りました。小白川キャンパスには「マネジメント力」に係るビジネス教育が担える人文社会科学部、「デジタル利活用力」に係るデータサイエンス教育が担える理学部、そして文理の多様な学際的専門知識と地域性を連動させた教育を行う教育学部があり、これら3学部を学部等連係課程実施基本組織としたものが「学環」です。

社会共創デジタル学環長
渡邊 信晃



※社会共創デジタル学環の英語名称であるSchool of Collaborative Regional Innovation and Data Scienceの頭文字をとって、「CID」とよんでいます。

STRONG POINT

【共創デジタルソリューション、
共創アントレプレナーシップ、共創実践演習】

地域課題の解決を図る 実践的な能力を育成

本学環では、共創理論科目である「共創アントレプレナーシップ」と「共創デジタルソリューション」を通して、地域社会の課題を解決するために必要な「マネジメント力」と「デジタル利活用力」を身に付けます。「共創アントレプレナーシップ」では、マネジメントの論理的思考法やビジネスプランニングを通して、多様な人々と協働しながら地域課題の解決や、イノベーション創出に挑戦する実践的な能力を養います。「共創デジタルソリューション」では、AIやデータ解析などのデジタル技術の利活用による実データからの課題抽出や分析、解決策の立案などを通して、新たな地域価値を創造できる能力を養います。これらの学びを「共創実践演習」等の共創実践科目で実践し、地域社会に貢献できる人材の育成を目指します。



Researchers！ SDGsの 先にある未来

ひとりひとりがもつ力を、
それぞれのままで自然に発揮できるように。



当学環の情報についてチャットのかたちでお届けする仕組みです。ぜひご確認ください。

ヒトが本来もつ能力を自然に発揮できる仕組みの解明と、その理解に基づいたインターフェースの設計に取り組んでいます。特に注目しているのは、知識や文化の継承を支える基盤であると同時に、ヒトにとって高度で複雑な認知処理でもある「読み」です。実験を通じて読みのメカニズムを捉え、その知見をもとに、より快適に、より速く、より深く読むための情報提示方式を設計し、実装しています。また、大規模言語モデル(LLM)などの技術を用い、専門的で難しい資料や関心を持たれにくい情報を、読み手にとって身近で、読んでみたいと思えるかたちで届けることも重要な研究テーマのひとつです。こうした技術によって、誰もが自分らしく力を発揮し、その力が社会の共創へとつながっていく未来を目指しています。



ヒューマン・コンピュータ・
インタラクション、
システム情報科学

小林 潤平 准教授

東北大学大学院工学研究科博士前期課程修了。大日本印刷株式会社に入社し、主幹研究員を経て、2025年より現職。公立はこだて未来大学大学院システム情報科学研究科博士後期課程修了。博士(システム情報科学)。

未完成がひらく想像力と、 共創を生むデザイン。



未完成なプロトタイプが受け手の記憶や経験を呼び起こし、その解釈を手がかりに新たな発想や協働が生まれる認知的メカニズムを明らかにしながら、共創を促すデザイン手法の構築に取り組んでいます。専門知識の有無にかかわらず誰もが主体的に参加できる共創をめざし、低忠実度プロトタイプを用いた共創プロトタイプングスペースの運営や、企業との共同研究にも取り組んでいます。たとえば、株式会社メルカリ研究開発組織「R4D」との共同研究では、日常の想いや課題を起点にAIとともにデザインする共創プログラムを実施し、参加者が「自分ごと」としてアイデアを見出し、形にすることで、主体的にアイデアの実行者になっていくプロセスを支援しました。人口減少と高齢化が進む山形において、誰一人取り残されない包摂的な地域づくりを支える共創の場をデザインしていきます。



デザイン学 システムデザイン・マネジメント学

三富 敬太 准教授

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科博士後期課程在籍(2026年9月学位取得見込み)。デザインファームS & D Prototyping株式会社、障害を強みに変える事業会社合同会社veernca(ヴィアンカ)を創業・経営し、2025年より現職。

社会共創とは

社会共創とは、多様な地域の人々と協働して、地域課題の解決策を企画・立案し、地域社会の新たな価値を創造することを指します。現在の地域社会では人口減少や高齢化に伴い、地域課題の要因が複雑に絡み合い、原因の特定が困難になっています。これらの地域課題を解決するためには、複雑に絡み合った問題の本質を見抜く力と実践力が求められます。そのためには、幅広い視野から文系・理系の専門知識に基づく「多面的な思考力」と「総合的な判断力」、地域の現状に対して学んだ専門知識を変化に応じて「活用する力」、そして地域と「協働する力」を身に付ける必要があります。そこで社会共創デジタル学環では、地域社会の新たな価値を創造する力（社会共創力）を身に付けることを目標に、文系・理系の幅広い専門知識を学んでいきます。

養成する人材像

マネジメント力、デジタル利活用力及び文理の幅広い学問領域の学際的知識と論理的思考力を身に付け、多様な人々と協働して地域社会の課題解決に貢献することができる人材を養成します。

文理を横断する専門分野の知識と論理的思考力を身に付け、自身の有する能力を活かしながら様々な原因が複雑に絡み合う地域課題の解決に挑戦することができる人材

異なる背景や能力をもつ多様な人々と協働して地域課題の解決に取り組めるチーミング力とコミュニケーション力、及び課題に応じたリーダーシップやフォローシップを発揮することができる人材

アントレプレナーシップやビジネスの視点を持ち、デジタルを活用して地域社会における課題の発見や分析、解決のための企画立案、新しい地域価値の創造に貢献できる人材

VOICE!

CIDの学びに必要不可欠な地域の皆さまより、CIDの実践的価値と未来への期待についてコメントをいただきました

山形県みらい企画創造部統計企画課
課長補佐（政策統計担当）

浦山 善和様

※2026年3月末現在

山形県庁の統計企画課の浦山です。今の仕事は、人口減少をはじめとする本県の政策課題を統計データから分析するほか、県内の経済動向の把握、経済成長率や一人当たり県民所得を示す「県民経済計算」、経済波及効果の分析に用いられる「産業連関表」の作成・公表など、数字を通して地域の姿を可視化し、地域を支える基盤となる業務を担当しています。このたびご縁があり、CID1期生の導入科目「人と共創II」で講義と演習を担当しました。学生の皆さんはとて前向きで、自ら考え、仲間と議論を重ねながらアイデアを形にしていける姿が印象的でした。「将来は地域に残り、地域課題の解決に貢献したい」と語る学生もあり、その強い思いに頼もしさを感じました。講義が進むにつれ、学生の視点はより広がり深まり、レポートの内容も回を追うごとに磨かれていく様子を間近で見ることができたことは、私にとっての大きな喜びでした。「地域の未来は明るい」と率直に感じる瞬間が何度もありました。CIDの4年間では、統計データをもとに地域の課題を読み解く力を身に付け、実際に地域に足を運んで活動し、多様な人々と共創しながら、課題解決や新たな価値観を創造する経験が待っていることと思います。こうした学びは、これからの社会に求められる「自ら考え、動き、共に創る力」につながります。山形での学びと経験を力に、地域のさまざまな場面で活躍されることを期待しています。



cafe mamenoki 店主 /
川西町地域おこし協力隊

遠藤 友紀様

（写真左）

cafe mamenoki /
川西町地域おこし協力隊

浅野 剛様

（写真右）

※2026年3月末現在



私たちは川西町で地域おこし協力隊として活動しながら、cafe mamenokiを運営し、地域の人と人、人と地域をつなぐ場づくりに取り組んでいます。山形の魅力を発信しながら、地域の中で新しい挑戦が生まれるきっかけをつくれたらと思い、日々活動しています。現場で活動していると、少子化や担い手不足、空き店舗の増加など、地方が抱える課題を実感する場面がたくさんあります。一方で、外から来る人の視点や新しいアイデアが加わることで、地域の見え方が変わったり、新しい可能性が生まれたりすることも多いと感じています。山形大学社会共創デジタル学環の学生さんと関わる中で印象的だったのは、「やってみたい」という気持ちの強さです。地域のイベントや活動にも積極的に参加し、準備や運営にも主体的に関わってくれました。地域の人と話しながら新しいアイデアを出したり、実際に形にしようと動いたりする姿から、地域の中で何かに挑戦したいという熱意が伝わってきました。起業してみたい、地域とつながりながら何かを始めてみたい。そんな思いを持つ学生さんにとって、地域は挑戦のフィールドにもなるのではないかと思います。これからも地域と大学、そして学生さんたちが関わり合いながら、一緒に地域を盛り上げていけたら嬉しいです。

Focus!CIDならではの授業をのぞいてみよう

【人と共創I（フィールドワーク）】 地域課題に向き合う 実践的デジタル教育

本授業は、地域の課題を見つけるために、デジタル技術を活用する力を養成することを目的としています。授業の中では、知識をインプットするための座学だけでなく、実際に地域に赴くフィールドワークを実施し、住民の声を丁寧に聞き取ることで、課題を現場から理解する姿勢を育てています。さらに、収集した情報をもとにデータ分析やICTツールの使い方を学び、解決策を提案するプロセスを通して、実践的な思考力と表現力を身に付けられる構成となっています。授業を通して学生は、地域を見る視点が広がり、自分の意見を積極的に共有できるようになります。最初は戸惑っていた学生も、活動を重ねるうちに主体性が芽生え、チームで協力しながら成果をまとめる力が確実に伸びています。今後は、より高度なデジタル活用や地域との連携を深め、学びと実践が循環する仕組みづくりをさらに推進したいと考えています。



【共創アントレプレナーシップ/ 共創実践演習（事業実践パート）】 知識を行動に変える起業家実践授業

「共創実践演習」という授業の中で、学生がカフェ事業を立ち上げ、実際に運営するプロジェクトに取り組んでいます。学生は、事業アイデアの検討や計画の作成、準備、開店、そして運営までを自ら考え実践しながら学びます。この一連の授業は、「共創アントレプレナーシップ」で学ぶアントレプレナーシップ（不確実性の中で、手の中にある資源を起点に新たな価値を創造し、リスクを引き受けながら実現する精神と行動）を、実際の行動として発揮することを目的としています。特に、予測や計画に依存するのではなく、今ある手段から出発し、関係者との協働を通じて機会を創出していくEffectuationの考え方を重視しています。カフェの開店・運営のプロセスでは、想定通りにいかない出来事や失敗も数多く経験します。しかし授業では、それらを単なる結果ではなく、次の意思決定や行動につなげる学習機会として位置づけています。学生は自ら課題を発見し、仲間と対話しながら改善を重ねることで、不確実な状況における意思決定力と実行力を高めていきます。その姿はまさにアントレプレナーシップの実践であり、大きな成長の機会となっています。

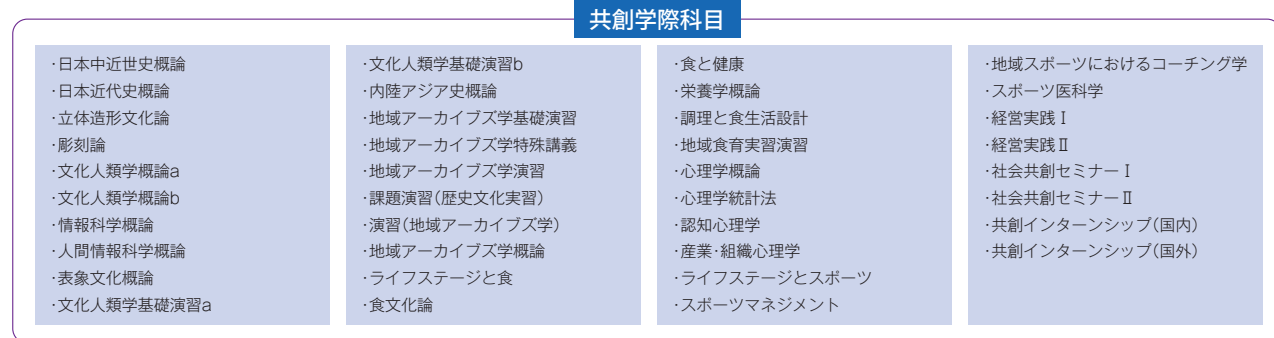
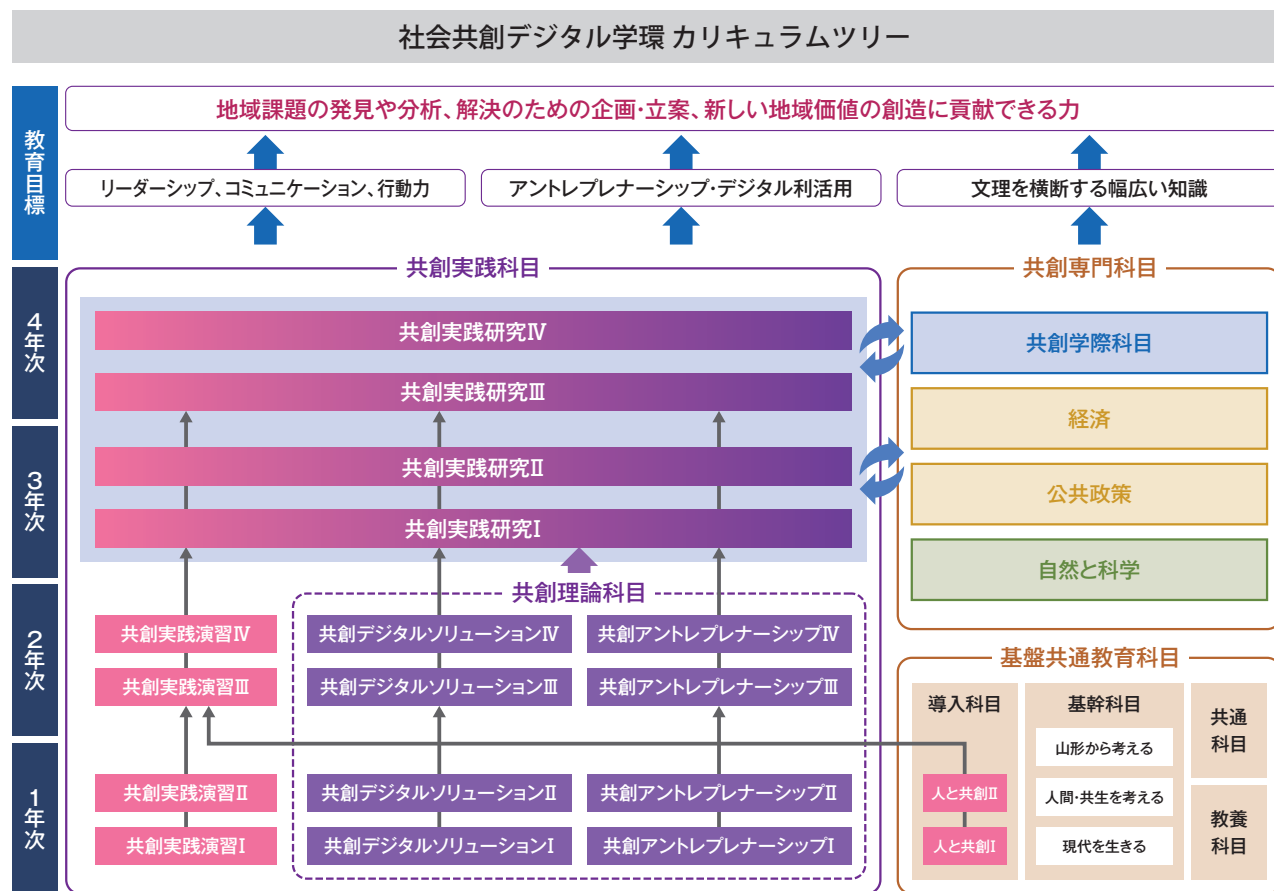


【共創デジタルソリューション】 課題解決型実習に備えるグループ討論 を中心にした反転学習講義

「共創デジタルソリューション（CDS）」は、情報リテラシーを身に付け、データを安全・適切に扱う力を備えた人材を育てる科目です。本授業の大きな特徴は「反転学習」というスタイルです。まず、オンデマンド動画の視聴や小テストを通じて各自で予習を行います。実際の対面講義では、4人1組のグループで議論を行い、学んだ内容を自分の言葉で表現・発表します。このプロセスを通じて、単なる知識の暗記ではない確実なスキルの定着を図ります。授業を通して、表計算ソフトによるデータ処理や統計学・数学の基礎知識が習得できます。また、データを図や表で可視化し、相関やトレンドを分析して表現する力も養われます。受講した学生は、受動的な学習から脱却し、シカゴのタクシー走行データから増収策を論理的に提案できるほど、実践的な姿勢へと変化しています。この講義は、将来取り組む課題解決型実習の土台となる重要な必修科目です。



教育の特徴



研究の特徴

01 マルチメンター

多様な実社会の課題に向き合う力を育むため、研究指導ではマルチメンター制度を導入しています。各分野の専門家や実務家教員がチームで学生をサポートすることで、学術と現場の視点を融合させ、地域や社会での実践的な課題解決に挑む研究やプロジェクトを進めることができます。

02 オープンイノベーション

大学の知と地域・企業の知を結びつける「オープンイノベーション」に力を入れています。大学の中だけで完結せず、実社会のパートナーとともに課題を発見し、技術やアイデアを持ち寄って新しい価値を共に生み出していく実践の場を広げています。

03 学生提案型研究

共創実践研究では、学生自身が研究テーマを提案できる「学生提案型研究」の仕組みを用意しています。地域や社会の課題、自分の興味関心を出発点にして、教員や外部メンターと一緒に研究を深めていきます。自ら問いを立て、解決に挑む経験は、大きな成長につながります。

学生の声を集めました！

Q 学環の授業は、一般的な大学の授業と比べてどんな特徴があると感じますか？

- 学生同士と教員の距離感が近いかなと思います。ただの講義といった授業はほとんどなく、ワークが多いです。特にグループで動くことが多いので仲良くなりやすいと思います。
- グループワークがかなり多く、同級生と話す機会が非常に多いです。また実践機会も多く、自分で体験して実感することができます。
- 学校のこれまでの勉強を中心に問われるわけではなく、個人の考え方をデジタルを使って表現する機会が多いです。



Q 学環の教員や学生の雰囲気について、どのように感じていますか？



- とにかく楽しいです！人数が少ないのでみんな仲良く雰囲気がいいです！
- 多種多様な研究分野の教員が在籍していることから、色々な分野のイベントに参加しやすい雰囲気でした。自分の興味のあるイベントを発見・参加しやすい場でした。
- 授業の中で外部から多くのゲストの方が来てくださるので、外部の方と繋がる機会も多く、自分の将来のために繋がりを作りたい学生や起業を考えている学生にとって、ビジネスチャンスや繋がる機会は多いかなと思います。

Q 文系・理系どちらの学生でも、授業についていけると感じますか？

- 授業ではグループワークが多いので、その中で文系・理系それぞれ得意な人に聞くことができるので大丈夫です！また、文理が混在している授業や課題が多いので、まずは得意なところから活かしていくと良いと思います。
- 授業によっては事前課題があるため、分からないところがあっても事前に把握できるので、ある程度対策ができます。
- PCを活用した作業を問われる場面が多いことと、分からない部分があれば得意な人に聞く能力が最も求められると感じたため、文系・理系関係なく、ついていくために一番必要なスキルはIT活用スキル、PCスキルとコミュニケーションスキルだと思います。
- 数学が得意ではない人でも、予復習や教え合いで乗り越えられます。



入試の特徴

社会共創デジタル学環では、学校推薦型選抜Ⅰ、一般選抜(前期日程)、一般選抜(後期日程)の3つの入学者選抜を実施します。学校推薦型選抜Ⅰでは面接と集団討論を課します。また、一般選抜(前期日程)では大学入学共通テスト(5教科5科目)と面接を課し、一般選抜(後期日程)では大学入学共通テスト(5教科5科目)だけを課します。詳細は山形大学ウェブサイト等をご確認ください。

オンライン相談会を随時実施しています

本学環では、受験生を対象にオンライン相談会を実施しています。右のリンクから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、お申込みください。



※所属高校の担当教員が代表者としてお申込みください。



山形大学について 知ってほしい

1 キャンパスが変わる2年次からの 住まいはどうしているの？

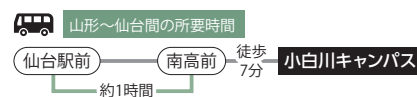
医学部の場合：1年次から飯田キャンパスで授業があり、小白川キャンパスとの行き来が必要です。2年次以降は飯田キャンパスのみでの授業となるため、最初から飯田キャンパス周辺に住む学生が多いです。小白川キャンパス⇄飯田キャンパス間の移動方法(バスや自転車等)は調べておくと、安心です。

工学部・農学部の場合：1年次は小白川キャンパスでのみ授業があります。2年次から工学部は米沢キャンパスへ、農学部は鶴岡キャンパスへ移行します。一人暮らしの場合、2年次に引越する必要があるため、1年次には家具や家電を揃えすぎないように注意！例年、1年次の5月頃から、各キャンパス近くの物件を、生協や不動産会社で探す人が多いです。各キャンパスの近くに学生寮もあります。【詳細▶P.70】

(米沢市は都市ガス物件が少なく、場合によってはガスコンロの買い替えが必要になる場合もあるのでご注意ください。)

2 小白川キャンパスの まわりは住みやすい？

スーパーやドラッグストア、コンビニが近くにあり、住みやすい環境です。ただお店によっては少し遠いこともあるので、自転車があると安心。キャンパス近くのバス停から仙台行き的高速バスも出ているので、気軽に買い物や遊びに行くこともできます。仙台から通学している学生もたくさんいます。



山形～仙台間の所要時間			
仙台駅前	南高前	徒歩 7分	小白川キャンパス
約1時間			

山形～仙台間の運賃			
片道	1,100円	2回券	2,100円
6回券	6,000円	通学定期券 (1ヶ月)	29,700円
通学定期券 (3ヶ月)	84,600円		

※最新の状況については宮城交通または山形交通のホームページ等でご確認ください。

3 入学前に 準備しておく ことはある？

まずは必要なものをリストアップ。引越す人は、何をいつどこで購入するかを早めに考えてみてください。準備だけでなく、地元の友人との時間も大切に！



4 友だちや先輩とすぐ 知り合えるか不安。大丈夫かな？

4月にある生協学生委員会主催のFriend Startに参加してみてもいい。また、山形大学はサークル活動も盛んなので、サークルの新歓に行くのもおすすめ。もちろん、生協の「先輩アドバイザー」のようなサークル以外の団体やアルバイトでの機会もありますし、授業やオリエンテーションを通してつながりをつくれます。

5 生活費はどれくらいかかるのかな？

1ヶ月の収支例

自宅生			自宅外生		
収入	小遣い	¥14,500	収入	仕送り	¥61,100
	奨学金	¥11,100		奨学金	¥26,600
	アルバイト	¥39,000		アルバイト	¥29,600
	合計	¥64,600		合計	¥117,300
支出	食費	¥12,500	支出	住居費	¥46,900
	交通費	¥11,600		食費	¥25,900
	教養娯楽費	¥10,200		交通費	¥2,400
	書籍費	¥1,100		教養娯楽費	¥11,100
	日常費	¥4,500		書籍費	¥1,000
	電話・通信	¥4,300		日常費	¥5,900
	その他	¥2,400		電話・通信	¥4,800
	貯金	¥17,800		その他	¥5,100
	合計	¥64,400		貯金	¥18,600
				合計	¥121,700

※「第61回(2025年)学生生活実態調査(データ集) 山形大学生協調べ」を参考に一部省略して掲載

6 一人暮らしの 物件選びのポイントは？

大学との距離が一つのポイントです。特に雪道に不慣れな人や大学構内で勉強したい人は、大学の近くがおすすです。また、1年間しか住まない工学部・農学部の学生と、4年間(または、6年間)を見据えた他学部の学生では、住居の条件が異なります。進級時に引越する人は、家電付きの物件もおすすです。まずは、家族と条件を相談してみましょう。

10のコト

7 ランチタイムは学食？ それともお弁当？

お弁当を持参する節約派もありますが、小白川キャンパスには学食が3つあり、一定額まで使える定期サービスもあるのでお得に利用できます。イトインだけではなくテイクアウト用のお手頃なお弁当もおすす。また、2年次から他のキャンパスに移っても、キャンパスごとに学食があるので安心してください！



8 大学生になって大きく 違うことは何かな？

大学ではまず自分から行動し、たくさん経験することが大切です。また、自由な生活ができますが、その分自己責任となることも増えます。特に一人暮らしの人は体調や金銭管理に気を付けましょう。大学ではパソコンをよく使うので、不慣れな人は練習しておくとうい。また、勉強することと友人を大切にすることは高校生でも大学生でも大事です！

9 困ったときは どうすればいい？

学業のことは担当のアドバイザーの先生へ。他にも学生センターの「なんでも相談コーナー」は何でも相談を受け付けてくれて、内容によって専門の部署や外部機関を紹介してくれます。また、新生活準備の相談なら山形大学生協に聞けば間違いありません。

10 履修科目はどうやって 決めているの？

配付されるシラバスや便覧を読んで、まずは進級・卒業条件をチェック！分からないことや必修科目がある人は担当アドバイザーの先生や教科の先生に相談。履修のような重要な情報は掲示板で告知されるので、こまめなチェックはマストです！

山形大学の授業時間割

1・2校時	8:50～10:20
3・4校時	10:30～12:00
お昼休み	12:00～13:00
5・6校時	13:00～14:30
7・8校時	14:40～16:10
9・10校時	16:20～17:50

※2025年7月現在のものです。



取材協力

山形大学フリーペーパーサークル Y-ai!(ヤイ)

山形の魅力を若者や地域の人に広めるべく、年に2回フリーペーパーを発行しています。企画・取材・編集まで学生が行います。山形のお店や暮らしを取材し、学生ならではの視点で情報発信をしています！



①INFO_YAIYAI

山形大学生協先輩アドバイザー

山形大学生協では、山大学生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう新生活準備のサポートを行なっています。現役の山大学生である「先輩アドバイザー」が案内役となり、お部屋探しやパソコンなどの大学生活に必要な準備をお手伝いしています。まずは受験期/合格後に開催される「説明会」でお会いしましょう。

TEL:023-624-3701

※山形大学の窓口とは異なりますので、必ず上記の電話番号にお問い合わせください。

山形大学生協の
新生活準備の
情報はこちら→



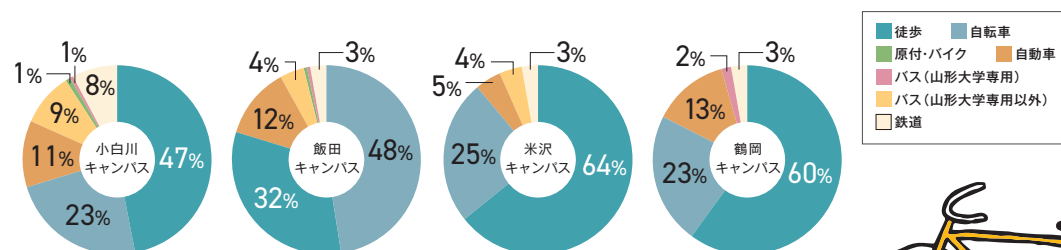


データで見る 山形大学生 Style

山形大学に通う先輩たちは、どんなキャンパスライフを送っているのだろう。
勉強はもちろんだけど、気になるライフスタイルをピックアップしデータにしてみました。
皆さんの未来のキャンパスライフの参考にしてみてもいいかな？

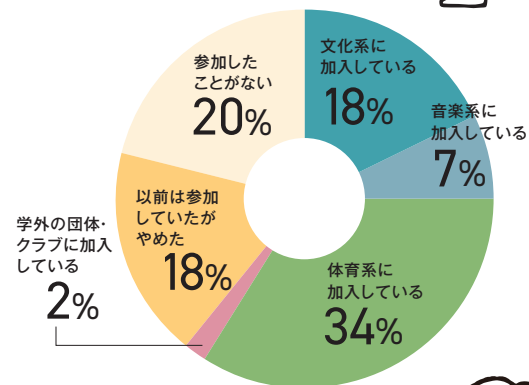
Q 大学に通う交通手段は何？

どのキャンパスも徒歩か自転車通学が基本です。小白川キャンパスは仙台から通う学生も多く、高速バスなどを利用する学生もいます。



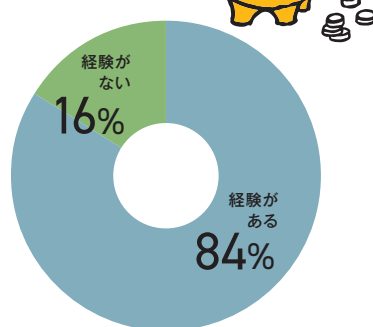
Q みんなサークルに入っているのかな？

忙しそうに感じる大学生活ですが、意外にアクティブに活動している山形大学生。6割程度の学生がサークルやクラブに所属しています。勉強だけでなく、時にはリフレッシュも大切。



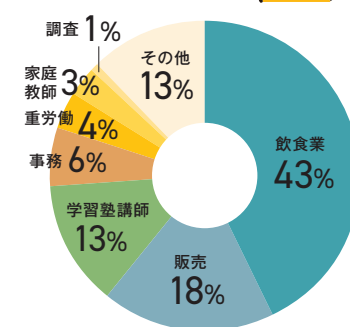
Q みんなアルバイトはしているのかな？

全体では8割を超える学生がアルバイトを経験しています。学部によってばらつきはありますが、先輩たちは1日の時間を上手く活用して、アルバイトをしています。



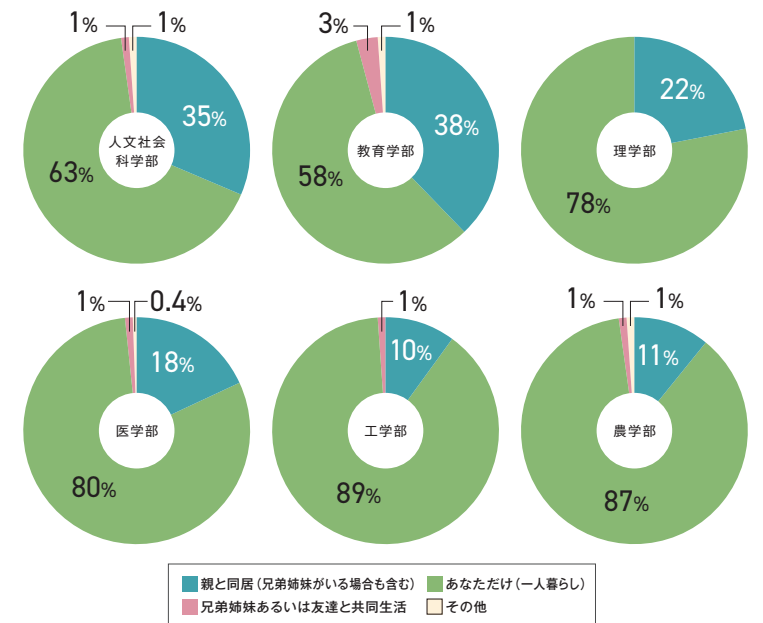
Q アルバイトの職種は何ですか？

どの学部でも同じ傾向で、飲食業や販売、学習塾講師といった業種でのアルバイトが多いのが特徴。ちなみにアルバイトの1か月の平均収入は、5万円未満が7割を占めています。



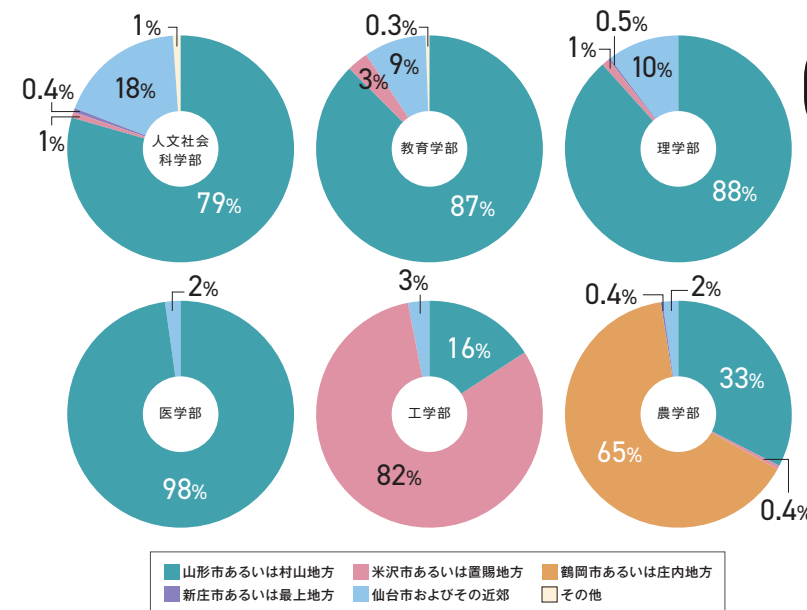
Q みんなのお住まいは、どうなっている？

全体として一人暮らしの割合が非常に多い山形大学。小白川キャンパスの3学部については、他のキャンパスと比べて、親と同居の割合も多いのが特徴です。



Q 現在、住んでいる場所は？

当たり前ですが、各キャンパスの所在する地域に住んでいる学生が圧倒的。1年次は小白川キャンパスで授業を受けるので、工学部・農学部でも山形市に住んでいる人が一定数います。小白川キャンパスには、仙台及びその近郊から通う学生もいます。



Q 将来、働きたい分野は？

学部ごとに専門に関連する分野の割合が高くなっています。山形大学を舞台にそれぞれの夢の実現に向けて、確実に進んでいます。

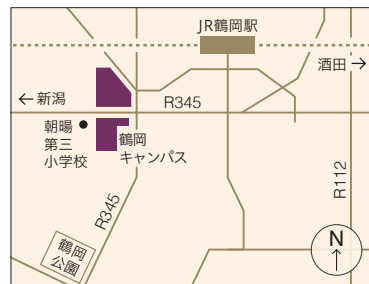


※「山形大学 学生生活実態調査2026」より日本人学生の回答を元に作成
※教育学部については、改組前の地域教育文化学部の実績を記載しています。

鶴岡 キャンパス

農学部

〒997-8555
鶴岡市若葉町1-23
TEL:0235-28-2805
・JR鶴岡駅から南西約1.5km



バス利用 鶴岡市内
JR鶴岡駅前 循環Bコース(左回り) 農学部前 鶴岡キャンパス (約5分)

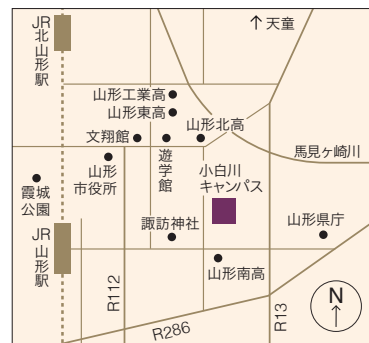
徒歩
JR鶴岡駅前 (約15分) 鶴岡キャンパス

山形市から高速バス利用
JR山形駅前 酒田線(約2時間) JR鶴岡駅前

小白川 キャンパス

**人文社会科学部
教育学部
理学部
社会共創デジタル学環**

〒990-8560
山形市小白川町一丁目4-12
TEL:023-628-4063
・JR山形駅から東方へ約2.5km



バス利用
仙台駅前 (約1時間) 南高前・山大入口 徒歩(約7分) 小白川キャンパス

JR
山形駅前 (約6分) 山形県庁行 ペニちゃんバス 東くるりん東原町先回りコース(約9分) 山大前 小白川キャンパス

徒歩
JR山形駅前 (約30分) 小白川キャンパス



ACCESS MAP

山形市へのアクセス

- 札幌から山形 [飛行機] 約1時間20分
- 仙台から山形 [電車] 約1時間15分 [高速バス] 約1時間(約15分間隔で運行)
- 東京から山形 [飛行機] 約1時間 [新幹線] 約2時間40分
- 名古屋から山形 [飛行機] 約1時間5分
- 大阪から山形 [飛行機] 約1時間15分 ※空港から山形駅までシャトルバスで約35分

山形市から各キャンパスへのアクセス

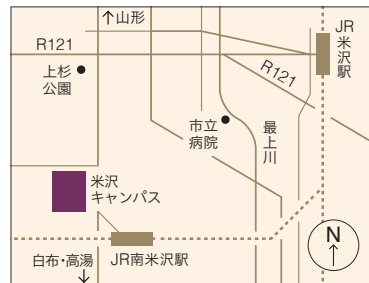
- 山形から米沢 [新幹線] 約35分 [電車] 約45分 [車] 約1時間
- 山形から鶴岡 [高速バス] 約2時間 [車] 約1時間30分

仙台から
通う学生も
たくさん
います!

米沢 キャンパス

工学部

〒992-8510
米沢市城南四丁目3-16
TEL:0238-26-3419
・JR米沢駅から南西約2.8km



バス利用 市街地循環バス右回り(青色のバス) 山大正門 米沢キャンパス (約15分)

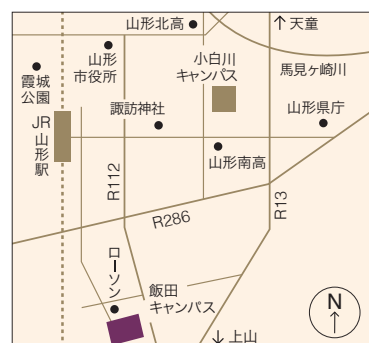
JR 米沢駅前 学園都市線(Aルート) 城南二丁目 徒歩(約5分) 米沢キャンパス

山形市から電車利用 JR山形駅 山形線(約45分) JR米沢駅

飯田 キャンパス

医学部

〒990-9585
山形市飯田西二丁目2-2
TEL:023-628-5049
・JR山形駅から南方約4km



バス利用 「大学病院・東海大山形高」行 JR山形駅前 (約15分) 大学病院 飯田キャンパス

・小白川キャンパスから約5.5km

自転車 小白川キャンパス (約20分) 飯田キャンパス

※バスの場合は、山形駅で乗り換え約30分

MESSAGE

未来を切り拓く皆さんへ

—山形大学からのメッセージ—

山形大学の歴史は、今から148年前の明治11年(1878年)に開校した山形県師範学校まで遡ります。当時は、日本が明治維新により、近代国家の建設へと歩み始めた時代でした。その後、明治から昭和にかけて山形県内で設置された5つの高等教育機関—米沢工業専門学校、山形高等学校、山形師範学校、山形青年師範学校、山形県立農林専門学校—を母体として、山形大学はいまから77年前、日本が第二次世界大戦の惨禍から復興を始めた昭和24年(1949年)に開学しました。山形大学と、その母体となった高等教育機関は、いずれも社会の大きな転換期に創設され、不断の変革により新たな未来を切り拓いてきました。その後、昭和48年(1973年)に医学部が設置され、現在では、東日本有数の総合大学として大きく発展し、10万人を超える卒業生・修了生が社会で活躍しております。

そして現在、山形大学は未来にむけたさらなる変革に踏み出しています。令和7年(2025年)4月から、本学で7番目の学部相当の教育組織として「社会共創デジタル学環」を開設し、本年4月には地域教育文化学部を教育学部に改組しました。21年ぶりに本学に教育学部が設置されました。また、令和6年度に採択された文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」が本格始動し、全学で研究力の強化に取り組んでいます。これからも山形大学は不断の変革で教育研究の機能を高め、社会の発展をもたらす有為の人材と新たな知の創出に取り組んでまいります。

いま、私たちの社会は、産業構造と自然環境が急速に変化し、予測困難で不確実性の高い時代を迎えています。世界は気候変動や紛争、経済格差など複合的な課題に直面し、不安定さを一層深めています。その一方で、AIなどの技術革新や国際協力によって新たな可能性も広がり、これからの人間社会のあり方として持続的な安定と成長が模索されています。こうした激動の時代、大学には絶えず問いを生み出し、社会と共に未来を切り拓く役割が期待されています。



山形大学長

出口 毅

皆さんは、社会の急激な変化の中でさまざまな困難に出会うことがあるかもしれません。そのたびに立ち止まり、ひとりで迷うこともあるでしょう。しかし、大学で過ごす日々は、きっとあなたの可能性と人間関係を広げ、突き当たる困難を乗り越える糧となってくれるはずです。大学生活は、まさに自分探しの旅です。どんな景色を見て、誰と出会い、どんな挑戦をするのか。そのすべてが、これからのあなたをつくっていきます。

山形大学では、学生と教職員を合わせて約1万人もの人々が、3つの使命「地域創生」、「次世代形成」、「多文化共生」のもとで、教育・研究・医療・社会共創に全力を挙げて取り組んでいます。この大学案内2027があなたの新しい“旅”の入り口となることを願って、キャンパスで活躍する学生の姿と大学の活動をご紹介します。

From GRADUATES!

社会で活躍する卒業生からのメッセージ



**野村證券株式会社
佐藤さん**
2018年度 人文学部卒業

大学での学びを武器に、 金融で地元の未来を支える。

山形大学ではマクロ経済学や金融論、国際経済学などを体系的に学ぶことができ、その基礎が今の仕事を支えています。大学のゼミで国際金融を学んだことをきっかけに金融業界に興味を持ち、地元で貢献できる仕事として証券会社を志しました。現在は市場の動きを分析しながら、お客様一人ひとりに合った金融商品やサービスをご提案しています。学んだ知識が実際に役立ち、お客様に喜んでいただけたときに大きなやりがいを感じます。山形大学は国内外の多様な学生と学び合い、手厚いサポートの中で成長できる環境ですので、充実したキャンパスライフを送り、自分の可能性を広げてください。





**山形大学医学部附属病院
横山さん**
2019年度 医学部卒業

命を支える使命感が、 医師としての原動力に。

現在、山形大学医学部附属病院で麻酔科医として働いています。麻酔科を選んだのは、手術中に患者さんの命を守る重要な役割に強く惹かれたからです。麻酔科医は、患者さんが安心して手術を受けられるよう麻酔を行い、痛みの治療にも取り組みながら、安全に手術が進むよう支えています。無事に手術を終えたときには、大きな達成感とやりがいを感じます。高校時代に山形大学を知り、幅広い学びや早期から医療の現場を経験できる環境に魅力を感じて進学しました。大学での多様な経験は、医師となった今も確かな支えです。自然豊かな山形で、ぜひ医師としての可能性を広げてみてください。



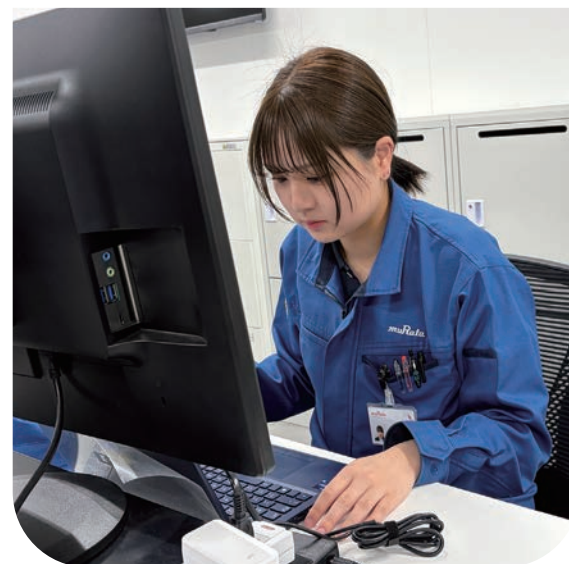




**寒河江市立西根小学校
富樫さん**
2021年度 地域教育文化学部卒業
2023年度 教職大学院 教育実践研究科修了

憧れを胸に、子どもたちと歩む日々。

中学時代の担任の先生に憧れ、教員を志しました。大学で教育を学ぶ中で、その思いは「本気でめざす将来」へと変わっていきました。現在は小学校で担任と体育主任を務め、子どもたちの成長を間近で支え、行事を成功に導くことに大きなやりがいを感じています。教材研究について悩むこともありますが、同僚と意見を交わしながら日々研鑽しています。理論と実践を行き来する大学院での学びや、現場の声に触れた経験が、今の自分の土台です。皆さんには、山形大学で総合大学ならではの学びで視野を広げてほしいと思います。山形の子子どもたちを支える仲間になれる日を楽しみにしています。





**株式会社登米村田製作所
伊藤さん**
2024年度 工学部卒業

実践的な学びを活用し、 ものづくりの第一線へ。

高校時代からものづくりに携わりたいと考えており、大学で機械工学を学ぶ中で、その想いはさらに強くなりました。現在は生産設備の導入や改善を担当し、高品質な製品づくりを支えています。調整が難しい場面もありますが、生産が無事に始まった瞬間の達成感は大きなやりがいです。山形大学で学んだ幅広い機械分野の知識や、CAD・製図などの実践的な技術は今の仕事に直結しています。多様な仲間と切磋琢磨できる環境での学びは、将来必ず自分の力になります。夢を現実近づけた人に山形大学は最適な大学です。



**株式会社パナソニックシステム
ネットワークス開発研究所
菅原さん**
2019年度 理学部卒業
2021年度 大学院 理工学研究科修了

理学部での学びや経験が、最先端技術を支える力に。

大学で学んだ知識を活かせること、そして地元仙台に本社があることに魅力を感じ、この仕事を選びました。現在は無線通信システムのデジタル部分の開発を担当しています。高度な数学や物理の知識に加え、理論を実際のシステムへ落とし込む技術や、お客様との調整力も求められる仕事です。自分が設計したシステムが理論通りに動いた瞬間には、大きな達成感があります。理学部で培った数学・物理の基礎や実験・研究室での経験は今の業務に直結しています。基礎から応用まで段階的に学べる環境が、社会で活躍する力につながっていると実感しています。





**日新化工株式会社
長島さん**
2022年度 農学部卒業

夢を仕事に変え、 製品開発の最前線で奮闘中。

幼い頃から食に興味があり、「お菓子の開発に携わりたい」という夢を抱いてきました。農学部では1年次に幅広い分野を学び、自分の関心や適性を見極めてからコースを選択できたことが大きな魅力でした。現在はチョコレートやカスタードクリームの製品開発を担当し、試作と改良を重ねながら、求められる味や品質を追求しています。試行錯誤の連続ですが、自分が関わった商品が店頭に並んだ瞬間の喜びは格別です。学生時代の飲食店アルバイトで培ったコミュニケーション力も仕事の現場で活かしています。山形大学での学びと経験は自分の進む道を見つける大切な一歩となりました。



学びの多様性を知り、
自分らしく成長できる

山形大学での

学び

基盤共通教育WEBサイト
www.ias.yamagata-u.ac.jp



- プレゼンテーションやグループワーク、レポートの書き方等、大学での学びの基本を身に付けます。
- 「人間・共生」、「山形」、「現代」をテーマにそれぞれのテーマから、学問の面白さを実感します。
- 専門分野に関わりなく、様々な学問分野に接し学ぶことで、学問の多様性を知り、知識の幅を広げます。
- 外国語によるコミュニケーション能力、数学・自然科学の基礎的知識や情報処理に関わる能力といった学問の実践に役立つ知識や能力を修得します。

身に付けた
基盤力を
基盤専門教育で
さらに磨き
それぞれの
学びへ

1 年次

2～3 年次

4 年次

基盤共通教育

高校から大学へと接続する、
学際と協働の学び

基盤専門教育

学部
の垣根を越え
学び合い、
成長できる

卒業研究や大学での学びにつながる
多様な研究実績を背景とした学び

先進専門教育 卒業論文研究

入
学

卒
業

- **学問基盤力**
自律的に課題に取り組む専門力
- **実践・地域基盤力**
地域社会でリーダーシップを
発揮する人間力
- **国際基盤力**
実践的な英語で多様性に
挑戦する国際力

3つの
基盤力を
育成します



全学部・学環

小白川キャンパス

基本的に1年次は
小白川キャンパスで開講します。
工学部フレックスコースは基盤共通教育、
専門科目の基礎とともに1年次から
米沢キャンパスで学びます。

農学部

鶴岡キャンパス

工学部

米沢キャンパス

人文社会科学部

教育学部

理学部

社会共創デジタル学環

小白川キャンパス

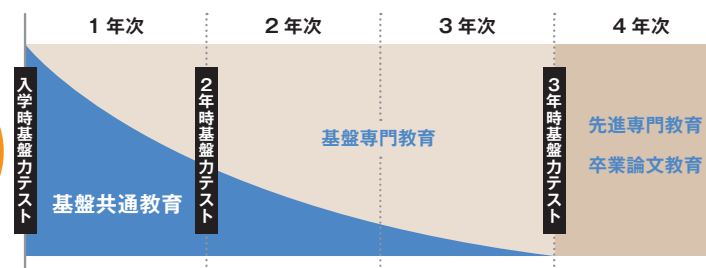
医学部

飯田キャンパス

2年次以降のキャンパスについて

基盤共通教育は、基本的に全学部・学環とも小白川キャンパスでの開講となります。
医学部、工学部、農学部については1年次に各学部の定める進級条件を満たすと、2
年次から飯田、米沢、鶴岡の各キャンパスへ移行します。人文社会科学部、教育学部、
理学部、社会共創デジタル学環については、引き続き小白川キャンパスで学びます。
※1年次では、基盤共通教育のほか、各学部で開講する、専門科目の基礎も学びます。医学部医学科は週2
回、看護学科は週1～2回、飯田キャンパスで学びます。

カリキュラム
の
イメージ



Focus!気になる授業をセレクト

スタートアップセミナー

橋爪孝夫 学術研究院准教授(学士課程基盤教育院担当)

大学での「学びの型」を実践的に身に付ける



学部学環を問わず全ての山形大学生
が初年次に受講する必修科目です。具
体的なテーマに即したグループ学修を
通じて「文献・資料調査」「課題発見・探
究」「口頭発表」「レポート作成」とい
った技術を実践的に学び、大学での知的
創造活動の基礎となる「学びの型」を
身に付けます。大学での学びのペース
を掴む、学部を超えた仲間との協働に
取り組む、探究学習の力を確認するな
どの目標に応じた学びの土台を築く時
間です。

フィールドラーニング — 共生の森もがみ

阿部宇洋 講師

地域の現状を知り・課題発見を経験する地域協同講義



地域と連携して協同で講義を行う講義
は全国の大学にあります。本講義は
全国でもめずらしく約20年の連携実績
があります。受講者は、山形県北部の最
上地域を訪れ、1泊2日を2回、さまざ
な体験をし、地域の課題を発見する活
動を行います。大学に戻ると、その経験
に基づき、課題発見、探究、プレゼン
テーション、レポートと、大学の学びの
基礎となる学びの技術を駆使して地域
での活動をまとめます。今後の進む専
門分野の基盤になる講義です。

AI時代の情報教育(数理科学)

加納寛子 准教授

AI時代に必要な学びの最前線:未来をデザインする力



本授業では、AIの基礎や数理科学の重
要性を学びながら、現代社会で求められる
情報活用能力を身に付けます。ノーコード
のツールを活用してAIモデルを実際に
作成する演習も行います。AIの仕組みや
活用例を分かりやすく解説し、実践的な
課題を通して、未来を創るための思考力
や問題解決力を養います。プログラミング
経験がなくても参加でき、楽しく学び
ながらこれからの時代に必要なスキルを
身に付けることができます!

自己理解(キャリアデザイン)

松坂暢浩 教授・山本美奈子 准教授

自分を知ることから始まる「キャリアデザイン」



大学生生活の過ごし方や将来について考
えるうえで、自己理解はとても重要です。
この授業では、「自分の長所は何か」「自分
はどんなことに興味があるのか」「自分
が大事にしたいことは何か」など様々な
観点から肯定的に自己を捉え、自分らし
さについて理解を深めることを目的に
しています。また、社会で求められる「コ
ミュニケーションスキル」の基本につい
ても、併せて学修していきます。

学部・学環・学科等ラインアップ

将来のビジョンに合わせて専門性を磨き、人間性を高めていくことができる山形大学の多彩な学び。

教育目標は
こちらから



アドミッション
ポリシーは
こちらから



自分に合った学環・学部選びの参考にしよう!		学 科 等	コ ー ス		学びのキーワード						
人 文 社 会 科 学 部		人文社会科学科	人間文化コース		海外体験	地方創生	外国語	政策提言	P.19		
グローバル・スタディーズコース			法的思考		企業課題解決	文化資源発見	グローバルとローカル				
総合法律コース			計量分析		異文化理解	競争と格差	利害調整				
地域公共政策コース			公平		文化発信	地域文化研究	ジェンダー				
経済・マネジメントコース			まちづくり		観光	経済分析・経済政策	経営・会計				
教 育 学 部		学校教育教員養成課程	小学校教員養成コース		教員	教育	幼児教育	小学校	P.27		
中学校教員養成コース			中学校		高等学校	教科教育	ウェルビーイング				
理数系教員養成コース			ファシリテーター		地域社会	インクルーシブ教育	ICT教育				
心理支援系教員養成コース			児童心理		文理融合	幼小連携	小中連携				
理 学 部		理学科			数理科学 物質科学 遺伝子 地質・化石	データサイエンス 有機化学 生殖・発生 岩石・鉱物	宇宙・天文 無機化学 生物多様性 火山・地震	素粒子・原子核 生体分子 進化 科学コミュニケーション	P.35		
医 学 部		医学科			人体 遺伝子 保健・公衆衛生	法医学 再生医療 地域医療	生命の尊厳 チーム医療 手術	病理診断 在宅医療 がん治療	ゲノム医療 訪問看護 健康	生命科学 救命救急 QOL	P.41
		看護学科									
工 学 部		高分子・有機材料工学科			環境 医療分野 データサイエンス ユニバーサルデザイン 人工知能/ロボット 自動車産業	食料 福祉分野 エレクトロニクス 都市計画 有機EL	化粧品 GX IOTセンサー 3Dプリンタ 宇宙産業	バイオ DX エネルギー 熱流体 航空産業	P.47		
		化学・バイオ工学科								応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース	
		情報・エレクトロニクス学科								情報・知能コース 電気・電子通信コース	
		機械システム工学科									
		建築・デザイン学科									
		システム創成工学科(フレックスコース)									
農 学 部		食料生命環境学科								アグリサイエンスコース	
			バイオサイエンスコース								
			エコサイエンスコース								
社会共創デジタル学環					社会共創 デジタルソリューション マネジメント	学際 デジタル利活用 経済	総合知 データ分析 公共政策	地域課題解決 アントレプレナーシップ 自然と科学	P.61		
大 学 院		◆ 概 要 学部での学びの上に、より高度な専門知識・技術を積み重ねたいと求める学生のため、各分野で大学院を開設しています。社会人にも教育の場として門戸を開いています。			研 究 科 社会文化創造研究科(修士課程2年) 理工学研究科(博士前期課程2年・博士後期課程3年) 医学系研究科 医学専攻(博士課程4年)・先進的医科学専攻(博士前期課程2年・博士後期課程3年)・看護学専攻(博士前期課程2年・博士後期課程3年) 有機材料システム研究科(博士前期課程2年・博士後期課程3年) 農学研究科(修士課程2年) 教職大学院 教育実践研究科(専門職学位課程2年)					P.67	
養護教諭特別別科[1年課程]					本別科は1年課程の養護教諭(保健室の先生)養成機関です。看護師の資格を有する人が養護教諭としての専門科目をはじめ教育学や心理学そして学校保健関連の単位を修得することによって、養護教諭一種免許状を取得します。 【入学対象者】看護学校や看護短大および看護大学を卒業した学生					P.67	



学生サポート

◎ 学生サポート

各キャンパスに相談窓口を設置し、学生生活を修学面・生活面に限らず多方面からきめ細かく支援します。

アドバイザー制度

山形大学では、きめ細かな指導を行うため、学生の皆さんに対して責任を持って指導するアドバイザーが決められています。各学部の教員でもあるアドバイザーが修学面・生活面に関わらずさまざまな相談にのり、指導・助言を行います。

なんでも相談コーナー

小白川キャンパス学生センターに「なんでも相談コーナー」を設けています。日常生活のこと、勉強に関すること、その他さまざまな悩みごとなど、なんでも相談できますので、遠慮なく話しかけてください。相談内容に応じて、学生相談室や学内外の相談機関を紹介することも可能です。また、学生自身はもちろん、学生の父母等の皆様からも、直接ご相談を受け付けています。

◎ 障がい学生支援

学部が中心となり、障がい学生支援センターや他の関連組織と連携を図りながら、大学全体で障がいのある学生の修学面をしっかりサポート。

障がい学生支援センター

小白川キャンパスにある障がい学生支援センターでは、すべての学生が、障がいの有無にかかわらず、この山形大学で学びたいことを精一杯学ぶことができるよう、障がいのある学生への修学上の支援に関する相談対応や定期面談、学部等への助言、支援を担当する学生（YUハートサポーター）の養成・指導を行っています。障がい学生への支援にあたっては、学部、障がい学生支援センター、そして障がい学生本人と支援内容を十分に話し合い、密に連携を取りながら支援を実施します。

YU ハートサポーターの養成

障がい学生支援センターでは、障がい種ごとに支援技術養成講座を年に複数回開講しています。その講座に参加して支援技術を身に付けた学生（YUハートサポーター）が、空き時間を利用して障がい学生への支援を担当しています。障がい学生支援に関わることを通して、支援を利用する障がい学生もYUハートサポーターも互いに成長することが期待されます。

◎ 各種保険

学生生活の安心を支える保険を完備しています。

学生教育研究災害傷害保険（略称：学研災）

正課中、学校行事中、課外活動中及び通学・施設間移動中における急激かつ偶然な外来の事故によって、身体に障害（ケガ）を被った場合に補償される保険です。安心して教育をうけられるよう全員が加入することになっています。

区分	内容
正課中	講義、実験、実習、実技等の授業
学校行事中	入学式、オリエンテーション、卒業式、大学祭等各種学校行事
課外活動中	授業以外に行う、大学公認の学生団体の文化及び体育活動中
通学・施設間移動中	住居と大学施設の往復、学校行事等による施設間の移動等
臨床実習中（医学部のみ）	接触感染に対する感染症予防措置を受けた場合

保健管理センター

健康で充実した大学生活を送れるよう「健康管理・健康支援」を行っています。小白川キャンパスには医師と看護師、他キャンパスには看護師がおり、ケガ等の応急処置や心身の健康に関する相談等に応じています。

学生相談室

各キャンパスの学生相談室には、専門のカウンセラーが在中しており、学生の抱えるストレス、対人関係、性格、心身の健康その他心のお悩みについて相談に応じています。また、精神的な健康については、精神科学校医も相談に応じています。

キャリアサポートセンター

各キャンパスにキャリア・就職支援を専門に行う窓口を設置しており、学生一人ひとりへのきめ細かなキャリアサポートを行っています。

主な支援内容

区分	内容
共通	●授業や試験における支援や配慮に関する相談 ●授業担当教員への配慮依頼文書の作成・発行 ●ニーズに応じた情報機器等の利用支援
視覚障がい	●教材等のテキストデータ化及び拡大 ●対面朗読、点訳、代筆 など
聴覚障がい	●手書きノートテイク、パソコンノートテイク、手話通訳 ●映像教材の文字おこし など
運動障がい	●アクセスのよい教室への変更及び机・椅子等の調整 ●学内移動支援、ポイントテイク ●駐車スペースの確保 など
内部障がい	●（慢性疾患等）定期通院等による欠席の配慮、ロッカー貸与、移動補助など
発達障がい	●個別相談・定期面談対応、課題提出期限の猶予、別室受験など
精神障がい	●定期通院等による欠席の配慮、途中入退室の許可、課題提出期限の猶予など

※具体的には、面談を行い、個々のニーズに応じて決めていきます。
※現在、聴覚障がい学生への情報保障支援体制は徐々に整備しているところです。

学研災付帯賠償責任保険（略称：付帯賠償）

「学研災」に加入している場合は、この「付帯賠償」にも加入でき、本学では「学研災」とセットで加入いただいています。この保険は、以下の活動中の事故等により、他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したこと等により法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について補償されます。

保険名称等	学生教育研究賠償責任保険（学研賠）	医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）
活動内容	●正課・大学行事及びその往復 ●インターンシップ、介護等体験活動、教職資格活動、教育実習、保育実習、ボランティア活動及びその往復 （ただし、大学が正課、学校行事及び課外活動として認めた場合による。）	
対象	医学部を除く学部の学生	医学部の学生
補填限度額	対人賠償と対物賠償を合わせて1事故につき1億円程度 （※免責金額0円）	



寮・アパート

◎ 学生寮での暮らし

学生寮は見学が可能です（平日のみ）。寮によって見学可能時間が異なりますので、事前に見学希望日時をご連絡ください。

名称	清明寮	北辰寮	紫苑寮	白楊寮	啓明寮
対象	人文社会科学部・地域教育文化学部（教育学部）・理学部・医学部・社会共創デジタル学環・工学部昼間コース1年次・農学部1年次			工学部昼間コース2年次以上・工学部フレックスコース	農学部2年次以上
	小白川キャンパス履修者・飯田キャンパス履修者			米沢キャンパス履修者	鶴岡キャンパス履修者
定員	男子213名・女子87名	男子80名	女子80名	男子210名・女子40名	男子36名・女子35名
寄宿料（月額）	18,000円	4,300円	12,000円	27,000円	18,000円
所在地	山形市大字平清水99	山形市東原町4-18-31	山形市香澄町2-10-18	米沢市太田町4-1-2	鶴岡市若葉町12-4
キャンパスまでの距離	小白川キャンパスまで3.2km	小白川キャンパスまで700m	小白川キャンパスまで2km	米沢キャンパスまで600m	鶴岡キャンパスまで500m
建築年	2001年	1980年	1977年	2019年	2013年改修
主な設備	ユニットバス（トイレ付）、ミニキッチン（IH）、冷暖房エアコン、給湯（電気）、高速無線LAN（無料）、机・イス、ベッド、衣類用ロッカー	冷暖房エアコン	冷暖房エアコン	ユニットバス（トイレ付）、ミニキッチン（IH）、冷暖房エアコン、給湯（電気）、高速無線LAN（無料）、洋服ダンス、本棚	ユニットバス（トイレ・ウォシュレット付き）、冷暖房エアコン
共同利用の設備等	面会室、談話室、洗濯室（コインランドリー）	風呂、トイレ、台所、冷蔵庫、洗濯室（全自動洗濯機、乾燥機）、リビング（談話室）	風呂、トイレ、台所、冷蔵庫、洗濯室（全自動洗濯機、乾燥機）、リビング（談話室）	食堂、交流室、面会室、洗濯室（コインランドリー）、自動販売機コーナー	ラウンジ、面会室、洗濯室（コインランドリー）、倉庫、トイレ、自動販売機コーナー
1ヶ月あたりの概算経費	約33,000円 寄宿料:18,000円 光熱水費:約15,000円 （共同負担分を含めた個人負担額）	約19,300円 寄宿料:4,300円 光熱水費:約15,000円 （共同負担分を含めた個人負担額）	約27,000円 寄宿料:12,000円 光熱水費:約15,000円 （共同負担分を含めた個人負担額）	約33,000円～62,700円 寄宿料:27,000円 光熱水費:約6,000円 食費（希望者）:29,700円	約28,000円 寄宿料:18,000円 光熱水費:約10,000円

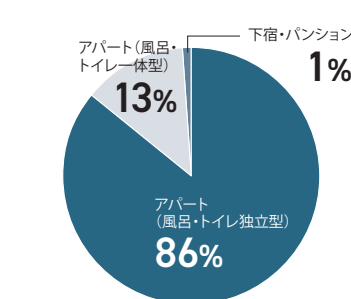
※学生寮のデータは、令和7年度のもです。※寄宿料（月額）に食費や光熱水費等は含まれておりません。※学生寮はすべて個室です。※白楊寮では希望者のみ朝夕の食事を提供（食費別途）。【入寮者の募集時期／各寮とも令和7年度4月からの入寮に合わせて毎年2月以降（欠員が生じた場合はその都度入寮募集）、白楊寮は前年度4月以降】

◎ 準学生寮

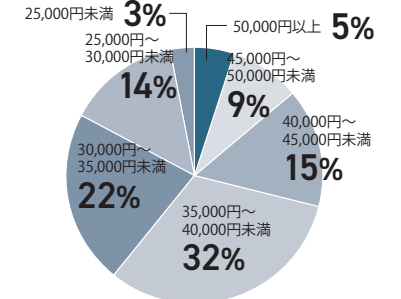
準学生寮とは、山形県、山形市、山形県住宅供給公社（以下「公社」）、山形大学、東北芸術工科大学が連携して、山形市の中心市街地の空き家・空きテナントを学生用シェアハウス等にリノベーションし、公社が管理する賃貸住宅です。現在、準学生寮は、山形大学の小白川キャンパスが所在する山形市の5か所に設けられています。

◎ アパートでのひとり暮らし

山形大学生のアパートの内訳



山形大学生が住む賃貸物件の家賃帯



※山形大学生生活協同組合調べ（2026年）

アパート探しや新生活準備は山形大学生協で

山形大学生協では、山大学生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう、現役山大学生である先輩アドバイザーと生協職員が協力して新生活準備をサポートしています。お部屋探し、家具や教材の購入、大学生協・共済等の加入手続を行えます。現役山大学生の話を聞きながら新生活準備を行うことで、実際の大学での生活をイメージできます。

アパートを探す

山形大学生生活協同組合
住まいの事業部
TEL:023-641-4380
e-mail:ymgt.sumai@univ.coop



アパートなどを探す

山形 宅建 検索
山形県宅地建物
取引業協会





学費

学びたい学生の意欲をサポートするために、授業料免除や分納制度を用意しています。

4年間の費用(学費・生活費)の比較(山形大学と首都圏私立A大学)

「入学費」と4年分(48ヶ月分)の「学費」、「アパート・マンション等でのひとり暮らしにかかる生活費」の合計を比較しています。

山形大学 合計 約8,346,200円

2,425,200円	約5,921,000円	山形大学は約1/2の費用!
------------	-------------	---------------

首都圏私立A大学(文系) 合計 約13,932,000円

5,052,000円	約8,880,000円
------------	-------------

首都圏私立A大学(理系) 合計 約15,832,000円

6,952,000円	約8,880,000円
------------	-------------

※「第61回(2025年)学生生活実態調査(データ集)山形大学生協調べ」
首都圏私立大学のデータは令和8年5月現在、ホームページや大学パンフレットを参考に記載したものです。

最大
約748万円の差

■ 学費 ■ 生活費

入学料

全学部・学環 282,000円(予定額)※工学部フレックスコースは半額

授業料

全学部・学環 535,800円(予定額)※工学部フレックスコースは半額

授業料の納付方法

山形大学では、授業料の納付回数を選択できます。本学の授業料は、皆様の希望に応じて右記の4パターンから選択して納付していただきます。

授業料年額:535,800円(予定額)

納付回数	全学部・学環 ※工学部フレックスコースは半額
年1回払い 1年間分の授業料を4月に振替	535,800円
年2回払い 前期4月、後期10月に振替	267,900円×2回
年10回均等払い 4～8月、10～2月に振替	53,580円×10回
年10回ボーナス併用払い 年10回払いで、前期8月、 後期1月にボーナス分を加算して振替	4～7、10～12、2月 26,790円×8回 8、1月 160,740円×2回

学費の免除等

山形大学は、文部科学省が令和2年4月より運用している「高等教育の修学支援新制度」の対象機関であり、意欲ある学生に対する入学料・授業料の免除及び減額を実施しています。免除及び減額の適用を受けるには、本制度にて給付奨学生として採用される必要があり、免除額等は給付奨学金の支援区分に応じて決定されます。また、「多子世帯に対する大学授業料等の無償化」による支援を希望される方も給付奨学金への申請は必須となり、その申請を通じて多子世帯の審査が行われ、採用となれば授業料等無償化の対象となります。

教科書・参考書の販売

〈山形大学生協でサポート〉

大学生は自分で講義を選択し履修登録を行い、教科書を揃える必要があります。山形大学生協では学生の皆さんに必要な教科書を準備できるよう事前に教職員に、講義で使用する教科書について聞き取り調査を行い、必要な教科書を揃えています。4月・10月に教科書特設会場を設置し、教科書販売を行っています。

各学部での1年生4月目安購入額	
人文社会科学部	約20,000円～約22,000円
地域教育文化学部 (教育学部)	約22,000円～約24,000円
理学部	約21,000円～約23,000円
医学部医学科	約10,000円～約12,000円
医学部看護学科	約21,000円～約23,000円
工学部	約15,000円～約17,000円
農学部	約10,000円～約12,000円



奨学金制度

学業・人物ともに優秀かつ健康で、経済的理由により修学が困難な方に対して、日本学生支援機構、地方公共団体等からの奨学金制度があります。

日本学生支援機構奨学金

申込みは在学している高等学校等の奨学金窓口を通して行うことができます。申込みの詳細や提出期限は、在学している学校へお問い合わせください。また、大学に入学してから申し込むこともできます。

給付型奨学金

住民税非課税世帯又はそれに準ずる世帯で意欲がある学生に対して、大学等への進学や進学後の経済状況を後押しするための、返還が不要な給付型の奨学金です。別途、大学に申請を行うことで、授業料等の免除も同時に受けることができます。

区分	給付金額(月額)	
	自宅通学	自宅外通学
第I区分	約29,200円(33,300円)	約66,700円
第II区分	約19,500円(22,200円)	約44,500円
第III区分	約9,800円(11,100円)	約22,300円
第IV区分 (多子世帯)	約7,300円(8,400円)	約16,700円

※カッコ内は生活保護世帯等の金額

貸与型奨学金

大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)及び大学院で学ぶ人を対象とした、貸与型の奨学金です。これまで多くの先輩たちが利用してきました。奨学金は、学生が自立して学ぶことを支援するために学生本人に貸与されます。奨学生が返還するお金は、次の世代の奨学金として使われ、先輩から後輩へとリレーされていくものです。これらを理解し、有効かつ計画的に利用しましょう。

種類	貸与金額(月額)	
第一種奨学金 (無利子)	自宅通学	20,000円・30,000円・45,000円から選択
	自宅外通学	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円から選択
第二種奨学金 (有利子)	20,000円～120,000円までの間で1万円単位で選択	

※貸与金額(月額)は、令和7年度のものです。

山形大学独自の奨学金

山形大学山澤進奨学金

公益財団法人ヤマザワ教育振興基金代表理事・山澤進様から、山形大学の発展と地域振興のために役立ててほしい、とのお申し出により寄せられた奨学金を基に創設した修学資金支援制度です。学業が優秀で、かつ経済的理由により山形大学への進学が困難な方で、卒業後、山形県の地域振興に貢献してくださる方を、選考により奨学生として採用します。申込みは在学している高等学校等の奨学金窓口を通して行います。

月額	サポート期間	人数
50,000円	4年間(医学部医学科は6年間)	最大8人

※入学料及び授業料を免除。

YU Do Best 奨学金

優秀な学生に、存分に勉学に励み、そして安心して生活できる教育・研究環境を提供するため、選考により奨学金を支給します。

月額	サポート期間	人数
30,000円	2年間・学部3年生、4年生 (医学部医学科は5年生、6年生)	10人程度

山形大学修学支援事業学生支援奨学金

経済的理由により、一時的に授業料等の支払いが困難になった学生に対し、申請により、30万円を上限として、貸出しを行う奨学金制度があります。



※その他奨学金として、自治体や民間財団が実施している奨学金があります。財団等の奨学金は給付型(返還なし)もあり、大学進学前に高校予約型に採用されれば、入学から卒業時まで奨学金を得ることもできます。情報収集により条件が合えば多額の奨学金が受給できる場合があります。

※奨学金の対象者・選考方法など、詳しくは本学ホームページ(学生生活のページ)でご確認ください。また、ここで掲載した奨学金以外にも、山形大学学生が応募しているものとして「インテグリスSTEM奨学金」「日揮・実吉奨学金」などがあります。山形大学では募集があった民間等の奨学金情報を随時ホームページに掲載しています。

詳細は
こちらから





就職支援プログラム

山形大学は就職に強い

就職率
100%!!※

本学では学生のキャリア・就職支援を専門に行う「キャリアサポートセンター」を設置し、学生一人ひとりへのきめ細かなキャリアサポートを行っています。学年や時期に応じた情報提供、各種就職セミナーはもちろん、マンツーマンでのキャリアカウンセリングの体制も整っています。またオンラインでの支援も充実しています。

※令和8年3月卒業生の就職率（就職決定者／就職希望者）

就職も進学も多様な進路が選択できる

民間企業 **573** 名

臨床研修医・看護師等 **148** 名

公務員・教員 **256** 名

進学 **541** 名

※就職・進学者数は令和8年3月卒業生の実績です。

◎ 進路選択、就職活動対策



就職対策セミナー

自己分析・業界研究・面接対策。就職活動に必要な知識を基礎から学びます。他では得られない山形大学生に特化した内容が好評です。



事務系インターンシップ・技術系インターンシップ

授業として大学が斡旋する約150機関から選択し、5日間以上の現場実習（職業体験）を行います。将来を見据え、身に付けた知識や能力を試します（2・3年次夏）。事務系インターンシップだけでなく、技術系インターンシップも充実しています。



内定塾

自己分析やエントリーシートの書き方、面接対策などを、段階的に進めていくシリーズセミナーです。少人数指導でじっくり就職活動の準備ができます。



実践型就職対策講座

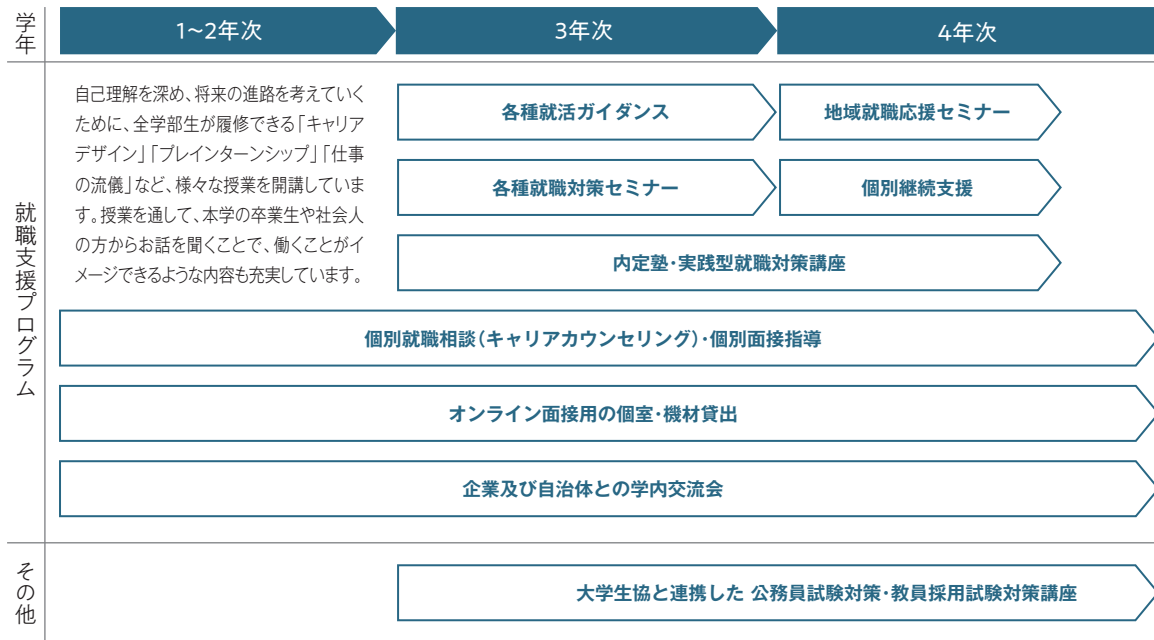
1日で必要なスキルを実践形式で体得します。自己PR作成から面接練習まで少人数で集中して対策を行う、実力と自信がつく講座です。



個別就職相談
（キャリアカウンセリング）

進路選択についての相談、就職活動の応募書類の添削や面接練習をしたい!! という声に応えて、個別相談体制が充実しています。オンラインでの相談も実施しています。

就職支援の流れ



自分にあった進路・就職の実現

◎ 公務員・教員採用試験対策



公務員講座ガイダンス

公務員を目指すために必要な知識や対策を学びます。3年次の春から試験対策を始める学生が多いので1・2年生対象に冬に開催します。



教員採用試験 面接対策セミナー

教員志望の学生向けに特化した面接セミナーを開催しています。試験を受ける機関を想定し、過去の出題例も踏まえ対策をします。

◎ 山形大学生のための OB・OG 訪問サイト

本サイトは、実際にOB・OG訪問をしているかのように、会社/仕事紹介や後輩へのアドバイスなどを動画で視聴することができるサイトです。OB・OGの出身学部（研究科）・業種・職種・本社所在地から動画を探すことにより、OB・OGとの出会いを通じて様々なキャリアに触れることができます。

Point 1 山形大学の先輩の就活アドバイス（動画）が一度に聞ける!

Point 2 自分の所属する学部の先輩から、仕事の魅力を教えてもらえる!

Point 3 先輩との出会いから、企業選びの選択肢が広がる!



就職支援・キャリア支援
の情報はこちらから



山形大学での就職活動
状況を知りたい人は、
キャリアハンドブック
webサイトにアクセス!



就職支援プログラム